高崎経済大学地域科学研究所 研究プロジェクト報告書 『地方消滅からの脱却』

『持続可能な地域をめざして』 合評会

地域科学研究所では、少子高齢化が進み、地方消滅が懸念される現代の日本において「持続可能な地域」を実現するための経済的・制度的・思想的基盤を探ることをテーマとした研究の成果として、『地方消滅からの脱却—持続可能な地域をめざして—』（日本経済評論社）を2025年3月に刊行いたしました。

今回の合評会では、明治大学農学部の小田切教授をお招きし講評いただきます。

日時：2025年11月5日（水）
14時20分～15時50分

場所：高崎経済大学
図書館ホール
（高崎経済大学図書館1階）
*要申込（左下QRコード参照）
*入場無料

定員：50名（先着順）

評者：小田切 徳美（おだぎり とくみ）
博士（農学）／明治大学農学部 教授

高崎経済大学経済学部助教授、東京大学農学部助教授等を経て、2006年より現職。専門は、農村政策論、地域ガバナンス論。農村を中心に国内外の各地を歩き、地域づくり（内発的発展）のあり方や国レベルの農村地域、過疎地域の再生に向けた政策のあり方など幅広く議論・提言している。著書に『にぎやかな過疎をつくる—農村再生の政策構想』（農文協）、『農山村は消滅しない』（岩波新書）、『農山村再生』（岩波ブックレット）等、多数。

お申込み

締切：10月24日

＜お問合せ先＞ 高崎経済大学地域科学研究所
（事務局 研究グループ研究支援チーム）
電話：027-344-6267
E-mail：chiikikagaku@tcue.ac.jp